

治療 まずは運動療法で

済生会中津病院 大橋弘嗣・整形外科主任部長

今回の病院の実力で取り上げるのは「股関節の病気」。大阪府済生会中津病院（大阪市北区）の大橋弘嗣・整形外科主任部長（59）に、日常生活に大きく影響する「変形性股関節症」の症状や治療のポイントを聞いた。（富山優介）

股関節の病気

「どんな病気か。股関節の軟骨がすり減って痛みが出てきます。日本人は生まれつき、あるいは成長の過程で股関節のまわり方が浅くなっている人が多く、股関節の一部に荷重が集中して発症します。激しい運動などで進行が早まることもあり。悪化すると、股関節を動かせる範囲が狭まったり、歩くのが



股関節の病気について説明する大橋さん

病院の実力

* 大阪編 145

病院の実力「股関節の病気」
医療機関別2019年治療実績
(読売新聞調べ)

医療機関名	人工関節置換術 (件)	ナビシステム(使用)〇、 導入決定△、予定△、予定なし×	保存療法のための患者数(人)	理学療法士 (常勤・人)	20年3月現在	
					大阪府	全国
中之島いわき	375	×	—	33	—	—
大阪労災	251	○	2000※	17	—	—
国・大阪医療セ	242	○	—	3	—	—
大阪急性期・総合医療セ	205	○	1378	28	—	—
関西医大	167	×	3556	22	—	—
協和会	165	○	225	37	—	—
関西医大総合医療セ	163	○	1414	11	—	—
済生会中津	158	○	120	28	—	—
運動器ケアしまだ	154	×	2264	61	—	—
大阪市立総合医療セ	144	×	100	25	—	—
国・大阪南医療セ	135	○	721	23	—	—
大阪医大	102	×	10	5	—	—
淀川キリスト教	75	○	300	28	—	—
大阪市大	72	○	100	11	—	—
市立豊中	68	○	—	13	—	—
近畿大	68	△	10	24	—	—
りんくう医療セ	68	○	702	21	—	—
大阪鉄道	64	×	15	21	—	—
関西メディカル	41	○	—	52	—	—
済生会野江	32	×	82	8	—	—
行岡	30	△	5	45	—	—
医真会八尾総合	26	○	—	16	—	—
清恵会	25	×	155	19	—	—
大阪中央	24	○	233	4	—	—
大阪市立十三市民	22	○	—	4	—	—
済生会吹田	20	×	—	27	—	—
市立貝塚	18	○	34	4	—	—
なにわ生野	17	△	190	20	—	—
耳原総合	15	×	197	35	—	—
友愛会	14	△	278	31	—	—
石切生喜	14	×	—	28	—	—
大阪社会	7	×	336	2	—	—
星光	1	×	139	4	—	—
浅香山	0	×	162	36	—	—

「国・」は国立病院機構、「セ」はセンター、「一」は無回答または不明。※概数。

「手術後の注意点は。人工股関節を過度に動かすと脱臼する恐れがあり、動作には気をつけましょ

う。最近の人工股関節は耐久性が高くなっています

発症 40〜50代多く

「手術後の注意点は。人工股関節を過度に動かすと脱臼する恐れがあり、動作には気をつけましょ

う。最近の人工股関節は耐久性が高くなっています

「国・」は国立病院機構、「セ」はセンター、「一」は無回答または不明。※概数。

側内側に回すなど多様な動きを行う。片足立ちの場合、体重の3〜4倍の負荷がかかる。股関節に痛みが出る病気でも多いのは「変形性股関節症」だ。関節の軟骨がすり減り、炎症が生じる。発症年齢は40〜50歳代が多い。日本人の場合、原因の8割以上は、寛骨臼の形成不全などによるものだ。前股関節症、初期、進行期、末期と4段階で進行していく。初期は、理学療法士の指導の下、運動療法などの保存療法で痛みの軽減を図る。進行期・末期には、保存療法を続けながら、人

初期に強い痛みを感じることは少なく、レントゲンを撮ってわかることが多い病気です。股関節に違和感があれば、整形外科を受診してみてください。

人工関節置換術は、傷んだ関節を取り除き、人工関節を入れる。多くの場合、日常生活や軽いスポーツもできるようになる。正確な位置に入れるためのコンピュータ支援手術「ナビゲーションシステム」を導入する施設も増えている。早期に見つかれば治療の選択肢も広がる。痛みを我慢せずに専門医を受診することが大切だ。

工関節置換術などの手術も視野に入れる。

人工関節置換術は、傷んだ関節を取り除き、人工関節を入れる。多くの場合、日常生活や軽いスポーツもできるようになる。正確な位置に入れるためのコンピュータ支援手術「ナビゲーションシステム」を導入する施設も増えている。早期に見つかれば治療の選択肢も広がる。痛みを我慢せずに専門医を受診することが大切だ。

工関節置換術などの手術も視野に入れる。

人工関節置換術は、傷んだ関節を取り除き、人工関節を入れる。多くの場合、日常生活や軽いスポーツもできるようになる。正確な位置に入れるためのコンピュータ支援手術「ナビゲーションシステム」を導入する施設も増えている。早期に見つかれば治療の選択肢も広がる。痛みを我慢せずに専門医を受診することが大切だ。

工関節置換術などの手術も視野に入れる。

人工関節置換術は、傷んだ関節を取り除き、人工関節を入れる。多くの場合、日常生活や軽いスポーツもできるようになる。正確な位置に入れるためのコンピュータ支援手術「ナビゲーションシステム」を導入する施設も増えている。早期に見つかれば治療の選択肢も広がる。痛みを我慢せずに専門医を受診することが大切だ。

全国の調査結果は17日の「安心設計面」に掲載しました。